

CLED 寒天培地 (CLED)

CLED Agar (CLED)

泌尿器由来微生物の分離

用途

CLED 寒天培地 (Cystine Lactose Electrolyte Deficient) は泌尿器由来微生物の分離に推奨されています(1)。また、乳糖発酵菌と非発酵菌を区別することが可能です。

原理

乳糖発酵菌は培地の酸化による薄い黄色から黄色のコロニーを形成します。
乳糖非発酵菌は緑色、青色あるいは無色のコロニーを形成します。また、*Proteus* の遊走が抑制される培地組成になっています(2)。

調整済み培地

REF 43331 平板培地(90mm)10 枚 X2 パック
43339 平板培地(90mm)10 枚 X10 パック
CLED*

*各シャーレに印字

組成

精製水中の組成(g/l)	
ゼラチンペプトン(牛または豚).....	4
カゼインペプトン(牛).....	4
肉エキス(牛または豚).....	3
乳糖(牛).....	10
L-シスチン.....	0.128
プロモチモールブルー.....	0.02
寒天.....	15
pH7.3	

必要な器材

- ふ卵器

使用上の注意

- in vitro* 試験のみにおいて使用して下さい。
- 熟練者が使用して下さい。
- 本培地は動物由来の原料を含みます。由来に関する知識と由来動物の衛生状態は感染性のある病原体がないことを保証するものではありません。これらは潜在的に感染の可能性があるものとして、充分注意の上お取り扱い下さい(摂取または吸入しないで下さい)。
- 全ての検体、微生物培地、そして検体を接種した製品は伝染性であるものとして適切にお取り扱い下さい。試験に用いる細菌グループの無菌操作と通常操作の留意事項は以下のガイドラインに基づきお取り扱い下さい。**安全ガイドライン**：NCCLS M-29A, «Protection of Laboratory Workers from instrument Biohazards and Infectious Disease Transmitted by Blood, Body Fluids, and Tissue; Approved Guideline – Current Revision»
操作留意事項：Biosafety in Microbiological and Biomedical Laboratories - CDC/NIH - Latest edition, または各国の規制ガイドラインに従って下さい。
- 本培地を製造原料として使用しないで下さい。
- 有効期限切れの製品は使用しないで下さい。
- パッケージの損傷した製品は使用しないで下さい。
- コンタミネーションの起きている培地または水分の浸出している培地は使用しないで下さい。
- 性能試験は、この添付文書に従った使用方法にて得られ

た結果を示しています。操作方法を変更すると結果に影響を及ぼすことがあります。

- 試験結果の解釈は、患者背景、検体の由来、コロニー形態および顕微鏡学的形態を考慮して下さい。また必要に応じて、その他の試験方法で結果を確認して下さい。

貯蔵条件

- 箱未開封の状態、2-8 °C 下で有効期限まで保管可能です。
- 箱開封後セロファン袋中では、2-8 °C 下で2週間保管可能です。

検体

この培地に尿検体を直接接種します。
検体の採取や輸送は GLP (Good Laboratory Practices) に準拠し、適切に処理して下さい。

使用法

- 培地を室温に戻します。
- 検体を受け取り後、速やかに接種します。
- フタを下側にして好気状態で 37 °C でふ卵器で培養します。用途に応じて、最新の標準法を参照し適切な温度で培養して下さい。通常 24 時間培養後に結果の読み取りを行いません。

判定

- 培養後、菌の発育とコロニーの形態を観察します：
 - 乳糖発酵菌のコロニー : 薄い黄色から黄色
 - 乳糖非発酵菌のコロニー : 緑、青あるいは無色
- 分離した微生物の同定には生化学または免疫学的試験を実施して下さい。

品質管理

プロトコール:

本培地の発育指示能は、下記の菌株を用いて試験できます。
• *Escherichia coli* ATCC25922

精度管理限界値:

使用菌株	33-37 °C での試験結果	
<i>Escherichia coli</i> ATCC25922	24 時間以内に発育	黄色コロニー

注意:

培地の用途を考慮し、適切な規制(頻度、菌株数、培養温度)に従って品質管理を実施される事をお勧めします。

留意事項

- 24 時間以上培養すると、培地が再アルカリ化しコロニーの色が変化してしまうことがあります。
- 発育の度合は微生物各個体の要求性により異なります。よって、特殊な要求性を有する菌株は発育しないことがあります。

性能

性能は 100 件の陽性尿検体を用いて評価されました。全検体は、培地上で細菌の発育を示しました。検体中に存在していた 136 菌株 (腸内細菌、*Pseudomonas* 属、*Stenotrophomonas* 属、腸球菌、ブドウ球菌、その他のグラム陽性菌および酵母様真菌) 中 132 菌株は、培地上で発育しました。78 菌株は、培地の酸化によって黄色コロニーを示しました。

Proteus 属の 8 菌株中 2 菌株は遊走の兆候を示しました。

廃棄処理

使用済みもしくは使用していない試薬の廃棄は他の汚染した廃棄材料と同様、感染性もしくは感染の危険のある製品の取り扱い方法に従って行って下さい。起こりうる危険を適切に考慮の上、各検査室の責任の元、廃棄産物や流出物はそれぞれの危害毒性や度合いを考慮し、地域の適切な規制に従って廃棄して下さい。

参考文献

1. BENNER E.J. - "Simple disposable method for quantitative cultures of urine" - Applied Microbiol., 1970, vol. 19, p. 409-412.
2. SANDSYS J.P. - "A new method of preventing swarming of *Proteus* sp. with a description of a new medium suitable for use in routine laboratory practice" - J. Med. Lab. Technol., 1960, vol. 17, p. 224-233.

記号

記号	内容
	品番
	製造元
	保管温度
	有効期限
	ロット番号
	使用手順を参照
	試験可能数

(問い合わせ先)

製品関連

シスメックス株式会社 CS センター

臨床 (病院、臨床検査センターなど) TEL: 0120-265-034

産業 (企業、保健所など) TEL: 0120-022-328

注文・納期・在庫関連

シスメックス・ビオメリュー株式会社

TEL: 03-6834-2666 (代表)



シスメックス・ビオメリュー株式会社

東京都品川区大崎一丁目 2 番 2 号

大崎セントラルタワー 8 階



69280 Marcy-l'Etoile/France

Tel.33(0)4 78 87 20 00 /

Fax33(0)4 78 87 20 90

<http://www.biomerieux.com>

